

第14週の発生動向 (2004/3/29~2004/4/4)

- 1 インフルエンザについては、先週に引き続き、むつ保健所管内で**警報**が出されています。
- 2 咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎についても、先週に引き続き、弘前保健所管内で**警報**が出されています。

第14週定点把握五類感染症

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		発生の傾向
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
72 インフルエンザ		0.00	3	0.20	5	0.36	4	0.57	11	1.22	124	20.67	147	2.30	
60 咽頭結膜熱	3	0.38	5	0.50		0.00		0.00		0.00		0.00	8	0.19	
61 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	23	2.30	8	0.89	4	0.80	17	2.83	14	3.50	69	1.64	
62 感染性胃腸炎	63	7.88	58	5.80	16	1.78	3	0.60	16	2.67	23	5.75	179	4.26	
63 水痘	9	1.13	23	2.30	14	1.56	4	0.80	22	3.67	1	0.25	73	1.74	
64 手足口病		0.00	1	0.10		0.00		0.00		0.00		0.00	1	0.02	
65 伝染性紅斑	2	0.25		0.00	2	0.22		0.00		0.00		0.00	4	0.10	
66 突発性発疹	7	0.88	6	0.60	8	0.89	1	0.20	5	0.83	4	1.00	31	0.74	
67 百日咳		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
68 風疹		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
69 ヘルパンギーナ	5	0.63		0.00		0.00		0.00	1	0.17	1	0.25	7	0.17	
70 麻疹(成人を除く)		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
71 流行性耳下腺炎	1	0.13	3	0.30	14	1.56		0.00		0.00	6	1.50	24	0.57	
73 急性出血性結膜炎		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
74 流行性角結膜炎		0.00	2	0.67	1	0.50	1	1.00	3	1.50		0.00	7	0.64	

	定点数			
	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
青森	13	8	2	1
弘前	15	10	3	1
八戸	14	9	2	1
五所川原	7	5	1	1
上十三	9	6	2	1
むつ	6	4	1	1
合計	64	42	11	6

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

発生傾向・「↑」増加傾向、「↓」減少傾向、「↔」ほぼ横ばい、「空欄」患者発生数0、■ は注意報 ■ は警報

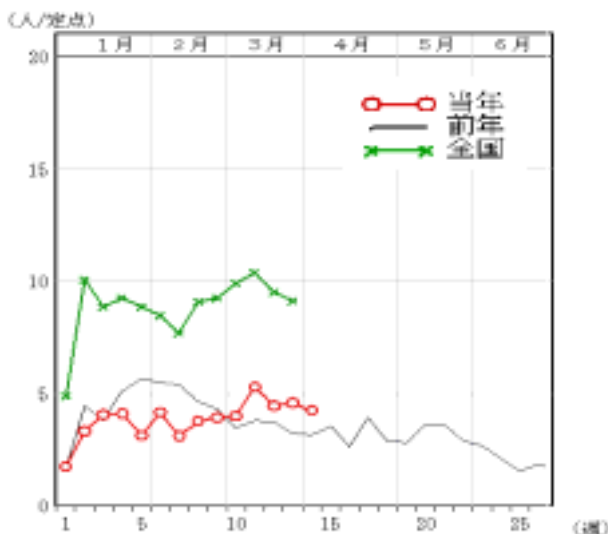
第14週定点把握五類感染症(基幹定点:定点数6)と全数把握感染症(16年計には、今回届出された件数を含む)

- 59 RSウイルス感染症 弘前保健所管内 2人(16年計 12人)
- 82 マイコプラズマ肺炎 八戸保健所管内 2人(16年計 21人)

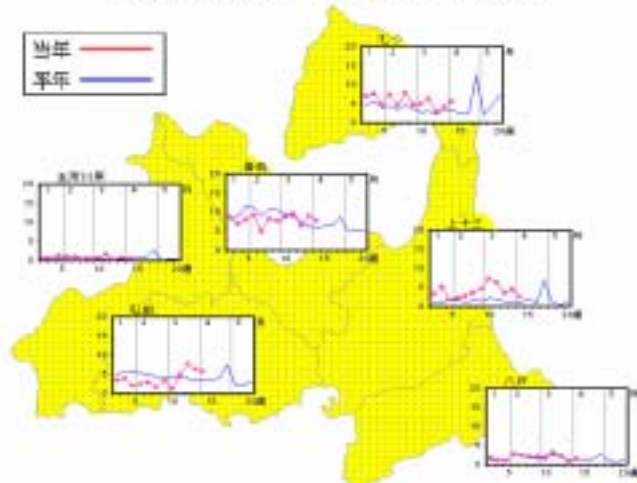
感染症の窓

感染性胃腸炎

患者報告数比較グラフ



保健所別患者報告数(人/定点)



* 平年とは過去10年間の週別平均値を表しています。

- ・今年、県内の感染性胃腸炎患者の定点あたりの報告数を見ると、前年とほぼ同様に全国に比べ低い値で推移していますが、今年になってから他県においてはノロウイルスによる食中毒事件が発生し、青森県においても1件発生していることから、二次感染を防止するために患者の便及び吐物を処理する場合は直接手で触れず衛生的に処理するなどの注意が必要です。
- ・今週(第14週)は、五所川原保健所管内を除く管内で平年に比べ高い値を示しています。
- ・本県でこれまでに感染性胃腸炎患者から検出された病原体としては、ノロウイルス genogroup (G) , 及びA群ロタウイルスです。